



ストリーミング テレメトリの送信元

- [ストリーミング テレメトリについて \(1 ページ\)](#)
- [注意事項と制約事項 \(1 ページ\)](#)
- [テレメトリで利用可能なデータ \(1 ページ\)](#)

ストリーミング テレメトリについて

Cisco Nexus スイッチのストリーミング テレメトリ機能は、ネットワークからデータを継続的にストリーミングしてクライアントに通知し、モニタリングデータへのほぼリアルタイムのアクセスを提供します。

注意事項と制約事項

ストリーミング テレメトリのガイドラインと制限は次のとおりです。

- テレメトリ機能は、Cisco Nexus 3000 と 9000 スイッチで使用できます。
- メモリが 8 GB 未満のスイッチは、テレメトリをサポートしていません。
- ソフトウェア ストリーミング テレメトリは TCP プロトコルをサポートしていません。tcp オプションはヘルプ テキストに表示されますが、構成中は使用できません。

テレメトリで利用可能なデータ

コンポーネントグループごとに、[NX-APIDME モデルリファレンス](#)の付録にある識別名 (DN) は、一覧表示されたプロパティをテレメトリのデータとして提供できます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。